裁判員等経験者との意見交換会
（令和４年１１月２９日福島地方裁判所にて開催）

裁判員等経験者の方々からいただいた御意見や御感想を紹介します♪

司会者	三浦隆昭（福島地方裁判所部総括判事）
法曹出席者	田邊将高（福島地方裁判所判事補）
	吉野智香（福島地方検察庁検事）
	鈴木雅貴（福島県弁護士会弁護士）
裁判員経験者	１番　６０代男性　　４番　５０代男性
	２番　６０代男性　　５番
	３番　２０代男性

司会者：選ばれた際の感想や裁判に参加しての感想を教えてください。

裁判員等経験者
・裁判に参加して「人を裁く」というよりも「罪を裁く」ことがわかり有意義でした。
・選ばれた際は、身近な人に経験者がいなかったこともあり、自分が人を裁いていいのかという気持ちでした。
・選ばれた際は、不安よりは好奇心の方が大きかったです。裁判が始まって不安になりましたが、裁判官から丁寧に説明いただいたので不明な点はありませんでした。
・選ばれる前はやってみようという気持ちでしたが、選ばれてみると不安になりYouTubeで裁判員の映画を観ました。
・自分に人を裁けるかという不安が大きかったですが、やってみると考え方や見方は人によって違うことがわかりました。評議を通して何のために司法があるのかを考えさせられ、そういった視点を持つことができました。

司会者：経験者のみなさんが負担感をどのように乗り越えたかについてお聞かせください。

裁判員等経験者
・売上げが激減し収益が減ったのが負担感が大きかった点です。時間は無理やり作りました。
・早い段階でスケジュールがわかっていたので、職場でも家庭でも負担感はありませんでした。強いていうなら、評議中は会社からの緊急の電話に出ることができず、休憩時間にかけ直すのですが、仕事と裁判とどちらも気になってしまうことでした。
・裁判官と話すことでプレッシャーもほぐれましたし、仕事面でも都合をつけられたので負担感はなかったです。
・人が亡くなった事件ではなかったのですが、刺し傷の深さがじわじわと自分に迫ってくる感じを感じました。

司会者：これから選ばれる方々へメッセージをお願いします。

裁判員等経験者
・裁判官が自分の発言をよく聞いてくれてまとめてくれるので、安心して参加して欲しいです。
・大人になると、裁判はテレビや新聞の中のこととして見るので、自分のこととして捉えなくなります。裁判を身近に感じることが大事だと思います。
・求められているのは法律の知識ではなく一般人の感覚や考えです。始まる前から不安がらず、難しいことを考えずに参加すべきだと伝えたいです。
・裁判官は自分の発言を否定することはなかったので、心配せずに参加して欲しいです。

司会者：特に１８歳１９歳の方へのメッセージをお願いします。

裁判員等経験者
・経験が浅いから人を裁くのが不安というのは違うと思います。自分がどう思ってどう行動するかだと思います。
・「人を裁く」というよりも、みんなで話し合って決める印象が強いです。一生のうち何度もある機会ではないので、やった方がいいこと、自分の意見を素直に述べた方がいいことを伝えたいです。